

邑楽町教育委員会会議録											
開会年月日時刻	令和8年4月27日(月)午前9時30分										
閉会年月日時刻	令和8年4月27日(月)午前10時20分										
開会の場所	邑楽町役場2階204会議室										
その他	<ul style="list-style-type: none"> (1) 群馬県学校教育の指針及び東部教育事務所の運営方針について (2) 児童・生徒数(令和8年4月17日現在)について (3) 令和8年度 園・学校計画訪問の日程について (4) 令和8年度 邑楽町社会教育計画について (5) 第4回鶉古城まつり (6) 長期欠席者等の状況について (7) 令和8年5月行事予定について (8) 次回教育委員会について (9) その他 										
出席者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">教 育 長</td> <td>小林 淳一</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>岡田 真幸</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>谷津 洋子</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>中村 郷志</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>橋本 明香</td> </tr> </table>	教 育 長	小林 淳一	委 員	岡田 真幸	委 員	谷津 洋子	委 員	中村 郷志	委 員	橋本 明香
教 育 長	小林 淳一										
委 員	岡田 真幸										
委 員	谷津 洋子										
委 員	中村 郷志										
委 員	橋本 明香										
説明員	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">学校教育課長</td> <td>川島 隆史</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課長</td> <td>藤田 和良</td> </tr> <tr> <td>教育委員会書記</td> <td>森本 賢太郎</td> </tr> <tr> <td>教育委員会書記</td> <td>小宮 雅貴</td> </tr> </table>	学校教育課長	川島 隆史	生涯学習課長	藤田 和良	教育委員会書記	森本 賢太郎	教育委員会書記	小宮 雅貴		
学校教育課長	川島 隆史										
生涯学習課長	藤田 和良										
教育委員会書記	森本 賢太郎										
教育委員会書記	小宮 雅貴										

議事録

<p>議長(小林教育長)</p>	<p>ただ今より、4月定例教育委員会を開会いたします。</p> <p>まずはじめに、前回の議事録について、岡田委員、谷津委員にご署名お願いしたいと思います。</p> <p>次に、今回の議事録署名人を決定いたします。中村委員、橋本委員にお願いしたいと思います。</p> <p>続きまして、教育長事務報告をいたします。</p> <p>3月30日(月)は、午後、邑楽南中学校に赴き、校長の事務引き継ぎに立ち会いました。3月31日(火)の午後は町内の教職員の退職辞令交付式がありました。2名の方に辞令を交付し、本町の教育への功績をねぎらうとともにお礼を申し上げます。夕方は、町職員の退職辞令交付式でした。</p> <p>4月1日(水)は、朝から町職員辞令交付式と教育委員会事務局の辞令交付式がありました。その後、課長会議、町誌編さん刊行委員会がありました。午後は町内小中学校の教職員辞令交付式でした。22名に辞令を手交しました。3日(金)の午後は、今年度1回目の町誌編さん委員会と町誌編さん専門委員会がありました。6日(月)の朝は庁議がありました。7日(火)は小中学校の入学式でした。午前中は邑楽南中、午後は中野小の入学式に出席しました。8日(水)は、今年度1回目の管内小中学校長会議がありました。各校長から今年度の経営の重点等を説明してもらったほか、教育委員会からは本年度の教育行政方針等の説明や諸連絡を行いました。9日(木)の朝は邑楽中と高島・中野・中野東小を担当する石田スクールカウンセラーに辞令を交付しました。午後は教育研究所の辞令交付式でした。運営委員と研究員に辞令を交付しました。10日(金)の朝は邑楽南中と長柄小を担当する桂スクールカウンセラーに辞令を交付しました。夜は役場の大会議室で町体育協会の定期総会がありました。11日(土)の夜は子ども会育成会連絡協議会の定期総会でした。13日(月)は課長会議がありました。15日(水)の夜にはスポーツ推進委員連絡協議会定期総会がありました。17日(金)には、邑の森ホールにて琴伝流大正琴第38回群馬県大会が開催されました。開会式で挨拶をしました。18日(土)の午前中は文化協会の総会でした。その後、町の文化財保護審議会委員の大塚孝士さんによる特別記念講演を聴きました。20日(月)の午前中には庁議、午後には全員協議会がありました。21日(火)の午前中は邑楽中校区を担当する佐藤スクールソーシャルワーカーが来庁しました。22日(水)の午</p>
------------------	--

	<p>前中は邑楽南中校区を担当する石井スクールソーシャルワーカーが来庁しました。午後には太田合同庁舎に赴き、管内教育長会議・東部地区人事会議に参加しました。本年度の取組の重点や昨年度の教職員人事の成果・課題等について、県教委の説明を聞いたり協議したりしました。その後引き続いて、今年度第1回目の邑楽郡教育長会議に参加しました。25日(土)は婦人会の総会でした。26日(日)の朝は第47回おはようウオークに参加しました。そして、今日27日(月)の教育委員会議となっております。以上です。</p> <p>ご質問ありますか。</p>
岡田委員	<p>婦人会の人数は何人ですか。</p>
生涯学習課長(藤田)	<p>今年度は47人です。昨年は52人でした。7・8年前まで100人位いましたが、坪谷22区の人が30人位抜けてしまいまして、少なくなってきています。</p>
議長(小林教育長)	<p>他によろしいでしょうか。</p> <p>ないようですので、議事に入りたいと思います。</p> <p>まずお諮りします。5のその他の(6)長期欠席者等の状況については、個人情報案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項及び第8項の規定により、非公開といたしたいと思いますが、異議ございませんでしょうか。</p> <p>〔異議なし〕</p> <p>異議なしと認めます。それでは、こちらにつきましては非公開とし、公開案件審議終了後に協議します。</p> <p>それでは、5のその他(1)群馬県学校教育の指針及び東部教育事務所の運営方針について、私からご説明いたします。</p> <p>「令和8年度 学校教育の指針」をご覧ください。これは「新・群馬県総合計画」と「群馬県教育ビジョン」(第4期群馬県教育振興基本計画)を基に、県教育委員会が目指す令和8年度の学校・園教育の重点項目を示したものです。県内の公立幼稚園・こども園、小中学校義務教育諸学校等は、この指針に基づいて教育計画づくりや教育実践を行っていきます。</p> <p>昨年度と変わったところの一つは、4ページ「各教科等で身に付けたい資</p>

質・能力の育成」のところです。真ん中の白抜きの文字の部分です。「教師が『～させる』授業から、児童生徒一人一人が『～する』授業へ」とあります。昨年度までは、「一人一人」という言葉がありませんでした。子どもたちの多様性の尊重ということが言われる中、子どもたち一人一人にしっかりと目を向けた授業をしていくということが強調される表現になっています。

次に、東部教育事務所運営方針について簡単に説明いたします。

方針としましては、群馬県教育ビジョンの実現を図るため「和と実践、9市町とともに未来を担う人づくり」をキーフレーズに、「学校事務」、「人事事務」、「信頼される学校づくり」「生涯学習・社会教育を通じた人づくり・つながりづくり・地域づくり」という4つの柱で取組を進めていくということです。以上です。

ご質問ありますでしょうか。

特にないようですので、この件に関しましては、このとおりの承知いただければと思います。次に(2)児童・生徒数について、私からご説明いたします。

まず2ページの表をご覧ください。表の上から5段目の合計の欄を、右にずっと見ていきますと、「1035」とあります。これが令和8年4月7日現在の町内小学校の児童数です。前年度より41名減少しています。同じ表の一番下の合計欄を、右に見ていってください。「562」とあります。これが令和8年4月7日現在の中学校の生徒数です。昨年度よりも2名増加しています。表の欄外の一覧下をご覧ください。「令和8年度より 標準(国の基準) 小1～中1は35人学級、中2～中3は40人学級」とあります。これに群馬県では独自の予算をつけて人を配置し、小1と小2を1クラス30人、小3～中3で1クラス35人で学級編制できるようにしています。そのようなことも考えに入れて学級数を出したのが、この「令和8年度 小・中学校学級編制見込み(少人数)」です。

1点、中野東小の2年生をご覧ください。児童数は32人ですが学級数は1です。先ほど申しあげましたように、群馬県では2年生は1クラス30人で学級編制できるわけですから、16人、16人の2学級編制も可能です。しかし、中野東小では32人を1学級のままだにして、担任を2人置くという取組をしているのです。このような1クラス1担任ではなく、1クラスを複数の教員で担任するという取組(弾力的学級編制)は、今年度、全県で小中16校、17学年で実施しているそうです。全国的にも広がりつつあり、福井県は今年度から全県で取り組んでおりますし、横浜市では今年度から全市で取組

	<p>をすすめております。つまり中野東小は今年度、いわば先駆的な取組を行っていることとなります。</p> <p>以上です。</p>
岡田委員	<p>3年生も32で1クラスですよ。</p>
議長(小林教育長)	<p>3年生は35です。県で独自に予算を付けて配置している小学校1・2年生はそれができます。1, 2年生については、県では1人余分に配置しているから担任に使っても良いし、複数担任制の1人として使っても良いということで中野東は取組を始めました。1年生でも中野東は31人なので、同じようにできる可能性がありましたが、1年生は31人よりも15人と16人の方が担任の目が行き届くので、2クラスに分けました。</p>
岡田委員	<p>複数担任制のイメージとして、どのように進めていきますか。1人が主で1人が従みたいな感じですか。</p>
議長(小林教育長)	<p>2人が大体同じです。中学校ですと、1クラスを2人で、あるいは担任を決めない学校もあります。週ごとに担任を変えているところも全国にはあります。担任の力量にも差があるので、ローテーションで担任をしているような感じです。複数担任制で留意しなければならないことは、責任者が1人ではないので、上手くやらないと、誰の責任で最終的に動いているのかが曖昧になってしまうことです。中学校でやる場合は学年主任が扇の要みたいにならないと上手くいかないようです。</p>
谷津委員	<p>邑楽南中の2年は2クラスですか。</p>
議長(小林教育長)	<p>群馬県では、2年生では35人学級をやっていますので、2クラスです。国は40人学級です。国の基準が令和8年度に中1は35になりました。来年は中2も、再来年は中3も、35人になります。令和8年度、群馬県は中1中2、中3も35人学級です。人数によっては中2と中3では弾力的学級編制ができるようになっているわけですが、本町ではやっていません。</p> <p>この件に関しましては、このとおりの承知いただければと思います。次の(3)令和8年度 園・学校計画訪問の日程について、川島学校教育課長より説明をお願いします。</p>

<p>学校教育課 長(川島)</p>	<p>会議要項の3ページをご覧ください。 資料は、令和8年度 学校計画訪問予定表になります。中野幼稚園、おうらこども園及び長柄幼稚園の参観は、年に1回後期での訪問になります。前期計画訪問は、高島小学校の5月21日(木)から中野小学校の6月24日(水)まで、日程表のとおり実施されます。参考に、右側には後期の予定日を記載してございます。詳細な日程は、訪問日の10日前までに各園・学校から事務局に提出されますので、変更がありましたら、随時お知らせいたします。委員の皆さまには、都合のつく範囲で授業の様子をご覧くださいただければと思います。よろしく願いいたします。 以上でございます。</p>
<p>議長(小林教 育長)</p>	<p>ご質問ありますでしょうか。 特にないようですので、この件に関しましては、このとおりのご承知いただければと思います。次に(4)令和8年度邑楽町社会教育計画について、藤田生涯学習課長より説明をお願いします。</p>
<p>生涯学習課 長(藤田)</p>	<p>令和8年度 邑楽町社会教育計画をご覧ください。 7ページまでは、町の教育行政方針のうち、生涯学習課関係の抜粋となっております。8ページは本年度の職員体制です。本年度は町民体育館を除く、係・施設で異動等がありました。生涯学習課の職員総数は過去最多48人(R7:46人、R6:43人)。うち正規職員及び再任用職員が20人、会計年度任用職員が28人です。9ページは予算の推移と本年度予算の内訳です。主な事業として、町誌編さん事業、埋蔵文化財発掘調査委託料、町民体育館アリーナ床補修工事を予定しております。10ページから12ページは、本年度の生涯学習課事務局の職務分担です。 13ページから15ページは生涯学習係の事業計画です。概ね前年度と同様の事業計画となっております。16ページは文化財係の事業計画です。17ページ以降につきましては中央・長柄・高島の3つの公民館、町立図書館、町民体育館の職務分担や事業計画について掲載されています。 以上です。</p>
<p>議長(小林教 育長)</p>	<p>ご質問ありますでしょうか。</p>
<p>生涯学習課 長(藤田)</p>	<p>大きく変わったのは予算的には町誌編さんと松本古墳群の道路が町の道路となっていて、工事が今年度予定されていまして、そうすると発掘調</p>

	<p>査をしなくてはならなくなり、文化財保護法で原因者負担となっていて、今回は町が原因者となるので、町の予算で発掘調査をして、何かしら出る可能性があります。</p>
岡田委員	<p>発掘調査はしていますか。</p>
生涯学習課長(藤田)	<p>中までは調査をしていませんが、開発行為の工事があるときだけ発掘調査をしています。それ以外は原則現状を維持するというのが文化財法で定められています。</p>
谷津委員	<p>図書館で刀剣の展示をやっていますが、あれも新しいものがありますね。</p>
生涯学習課長(藤田)	<p>そうですね。鶉古城打を作った徳川家お抱えの刀工の康嗣さんが実際に作った実物が置いてあります。連日反響があります。</p>
議長(小林教育長)	<p>この件に関しましては、このとおりに承知いただければと思います。次に(5)第4回鶉古城まつりについて、藤田生涯学習課長より説明をお願いします。</p>
生涯学習課長(藤田)	<p>5月5日の鶉古城まつりについてご案内いたします。例年5月5日(火)は邑楽町茶華道会により「藤棚呈茶会」が多々良沼公園で行われておりますが、令和5年5月5日から「藤棚呈茶会」に町が便乗して鶉古城まつりを開催しております。昨年度から企画課から事務局を任せられました生涯学習課としては、文化財保護調査委員の大塚孝士さんによる「鶉古城の歴史」についての現地説明会や町立図書館では4月25日(土)～5月10日(日)まで刀剣特別展示「上州鶉古城打康継展」を開催しております。特別企画として足利刀剣文化研究会の協力によって、刀工として桐生市に鍛刀場をかまえて活躍している刀匠工藤将成さんの公開鍛錬・刀鍛冶の実演を間近で見ることができます。町内の小・中学生が刀鍛冶を体験するコーナーもありますのでこちらもぜひお楽しみにしてください。皆さまお誘い合わせのうえご来場いただきたいと思います。</p>
議長(小林教育長)	<p>ご質問ありますでしょうか。</p>
岡田委員	<p>駐車場もいっぱいですね。</p>

生涯学習課長(藤田)	そうですね。今、警備員さんをお願いをしています。遠くなりますが、緑化センターから歩いてくれば大丈夫だと思います。
谷津委員	雨の場合は中止ですか。
生涯学習課長(藤田)	そうですね。
議長(小林教育長)	この件に関しましては、このとおりの承知いただければと思います。次に(7)令和8年5月行事予定について、川島学校教育課長・藤田生涯学習課長より説明をお願いします。
学校教育課長(川島)	<p>会議要項の6ページをご覧ください。</p> <p>学校教育課、小中学校の5月の予定です。5月は、学校の先生や指導主事の新任者向け研修がそれぞれ予定されています。管内校長会、園長会議など定例の会議に加えまして、前期計画訪問が始まります。20日(水)幼保こ小連携推進会議では、子どもたちのためになる連携を目指し会議の在り方や内容を見直しながら実施する予定です。14日(木)県市町村学校教育主管課長会議は、学校教育主管課長を対象とする会議です。また同日には、邑楽南中でコミュニティ・スクールの立ち上げに伴う、第1回学校運営協議会が、22日(金)には、同じように長柄小で第1回の学校運営協議会がそれぞれの学校で開催されます。28日(木)、29日(金)は3年に1度の群響の移動音楽教室が中央公民館邑の森ホールで開催され、全小学校の4～6年の児童、全中学校の生徒が鑑賞することになっております。その他については、記載のとおりになります。学校教育課、小中学校の予定は以上でございます。</p>
生涯学習課長(藤田)	<p>続きまして、生涯学習課です。7ページ・8ページです。まず、左側の生涯学習係・文化財係です。5月5日(火)は鶉古城まつりとなります。刀剣展示は5月10日(日)で終了になります。13日(水)は邑楽郡社会教育振興会・視聴覚ライブラリ・体育振興会・社会教育部会ということで、社会教育関係職員が一同に集まり、板倉町で開催されます。続いて、中央公民館です。5月16日(土)は0歳からの音楽会ということで、町内で活動しているバレエの小林はつみ先生とピアノの坂原董礼さんとパーカッションの佐藤さんの3者の方共同により、開催されます。23日(土)は中央公民館まつりとなります。続いて、長柄公民館です。5月16日(土)は公利連交流親睦レクリエーション大会で、各サークルの皆さんの横の繋がりを深めるとい</p>

	<p>ことで行います。続いて高島公民館です。9日(土)から第1回目の高島子ども八木節教室があります。続いて図書館です。8日(金)は読書活動推進計画ということで、今年度予定しております、邑楽町読書活動推進計画策定に向けての担当者会議を行います。体育館につきましては5月17日(日)に町長杯争奪町民ソフトボール大会、21日(木)に今年度のスポーツフェスティバル実行委員会の第1回目を行う予定です。生涯学習課は以上となります。</p>
議長(小林教育長)	ご質問ありますでしょうか。
岡田委員	移動音楽教室は県の費用でやりますか。
生涯学習課長(藤田)	県の費用と町も若干出してやります。
教育委員会書記(森本)	町の負担は、児童生徒1人あたり1,300円くらいです。
生涯学習課長(藤田)	あとは県費で直接出していると思います。
岡田委員	昔は小学校の体育館でやっていましたよね。
生涯学習課長(藤田)	はい。
議長(小林教育長)	<p>特にないようですので、この件に関しましては、このとおりに承知いただければと思います。次の(8)次回教育委員会の日程について、事前に調整させていただいた結果、5月25日(月)の午後1時30分から開催予定とさせていただきます。こちらの日程でご異議ございませんでしょうか。</p> <p>[賛同の声]</p> <p>では次回の会議は、5月25日(月)の午後1時30分から行うことに決定いたします。続いて、(9)その他について、皆様から何かございますか。事務局は何かありますか。</p>
学校教育課長(川島)	<p>私の方から1点ほどございます。口頭にて連絡をいたします。</p> <p>明和町教育委員会から、教育長及び教育委員の異動についてでございます。金子 博教育長は、令和8年3月31日退任、翌4月1日付で小林 浩子</p>

議長(小林教育長)	<p>氏が就任となっております。また、教育委員の高瀬 静子氏が令和8年3月31日で任期満了、翌4月1日から再任となっております。</p> <p>以上でございます。</p> <p>それでは、非公開案件に移りたいと思います。</p> <p>それでは、その他の(6)長期欠席者等の状況について、を議題とします。</p> <p>〔以下非公開〕</p> <p>それでは、以上で4月の教育委員会会議を閉会します。</p> <p>ありがとうございました。</p>
-----------	--